

《参考3》 震災関連デジタルアーカイブの運用ポリシー検討項目

主な震災関連アーカイブがサイト上で公開している運用ポリシーを取りまとめたものです。

項目	311まるごとアーカイブス	みちのく記録伝	東日本大震災アーカイブ(案)
0. 掲載箇所	1)「映像・写真などの提供をお願いします」 http://311archives.jp/group.php?gid=10149 2)「津波映像や避難行動の写真等の収集と公開」 http://311archives.jp/index.php?gid=10129	1)「情報の収集・協力をお願いします」 http://www.library.tohoku.ac.jp/shinsaikiroku/#kizo 2)「みちのくいまをつたえ隊」フォトマップ」 http://shinrokuden.irdes.tohoku.ac.jp/archives/2104	
1. サイトの目的			
	・活動主旨 防災学習や防災対策、防災研究を目的として、被災住民や自治体、公的機関等が記録した津波が押し寄せたビデオや避難行動等の写真を収集し、適切な権利処理を行い、広く一般に無償で公開します。 防犯・監視カメラで記録された地震・津波被害のビデオ映像や、防災機関やメディアが撮影した被災後の航空写真や空撮映像等も提供を要請します。 既に、海外の大学やメディアが映像を買い取る動きがあり、国外に流出するとともに人類共有の財産として共有できなくなる危機に直面しています。 一般市民の方などからご提供いただいた動画を各種アップロードいたしました。		東日本大震災復興対策本部による「東日本大震災からの復興の基本方針」の中で、東日本大震災の地震・津波災害・原子力災害の記録・教訓、過去に発生した地震・津波の教訓の収集・保存・公開体制の整備を図り、誰もがアクセス可能で一元的に活用できる仕組みの構築が掲げられた。これを受けて、国立国会図書館では総務省とともに東日本大震災アーカイブを構築した。このサイトは、関係する記録類の活用を活性化させることで、被災地の復興支援や防災研究、防災教育などに貢献していくことを目的としている。
2. 収集するコンテンツについて			
(ア) 収集するコンテンツの種類(行政文書、被災地や写真、支援活動など、コンテンツの内容に関する範囲)	・募集する写真や動画 被災前の地域の様子が分かるもの 被災前の風景や住民の営み、生活、お祭り、文化、その他、地域の記憶や思い出を再生するための情報 地震や津波の様子分かるもの 避難の様子分かるもの 避難所の様子分かるもの その他、東日本大震災に関する内容で、後世に伝えるべき情報	4 使用地図および写真 本サイトで提供する写真は、2011年3月11日以降に撮影したものです。	東日本大震災アーカイブは、関係機関と連携・協力しながら、国全体として東日本大震災に関する記録等を収集・分散保存している。国立国会図書館が特に優先的に収集対象としているものは以下である。 1.公的機関が所蔵または作成した記録と基礎的データ(観測データ・測量データ、アンケート調査等) 2.NPO、ボランティア団体等の活動および被災地の状況に関する記録(特に他の機関等が収集しない動画・画像) 3.学術機関・団体による調査・研究および基礎的データ 4.企業における活動の記録 5.震災による原子力発電所の被害および事故に関する記録 6.被害に関して学術的・歴史的に価値のある情報を含む動画・画像等
(イ) 収集するコンテンツの形式(テキスト、画像、音声など、コンテンツの形式)	・ご提供いただくデータの形式 原則として、どんなパソコンでも読み取りできる、特殊なソフトが不要な、デジタルデータとします。 避難所生活の手記などをつづった日記ノートなど、デジタルデータではないものは、事務局へお問い合わせください。 ・送付していただくもの 写真や動画などのデータ 撮影日時、撮影場所、撮影者などが分かるデータ 同意書 Word形式、PDF形式 肖像権に関する同意書 Word形式、PDF形式 (個人が特定できる情報がアーカイブデータにある場合)		(別記1)
(ウ) 収集するコンテンツについての条件(権利関係の処理に関する条件、受領できる形態・容量 など)		3 知的財産権 特に記載のない限り、公開している写真データは東北大学防災科学研究拠点に帰属し、各国の著作権法・各種条約及びその他の法律で保護されています。「みちのくいまをつたえ隊」フォトマップでは、他に以下の事業者が知的財産権(著作権・商標権等)を有しております。 Googleマップ 独立行政法人 科学技術振興機構	<権利関係> ① 所蔵機関以外に著作権者等が存在するものや、肖像権等の人格権が発生するもの、個人情報記録されているものがないこと(又は、そのような箇所については、削除すること)。 ② 所蔵機関以外に著作権者等が存在するものや、肖像権等の人格権が発生するもの、個人情報記録されているものについて、国立国会図書館が収集し、保存し、及び利用することにつき、関係者から許諾又は同意を得ていること。 ③ 国立国会図書館が、保存及び利用のため、収集した記録等について、文字コード、サイズ、フォーマットの変換等、技術的な変更を行うこと。 <形態・容量> (別記2)
(エ) 登録・提供方法(事前申請の要否、媒体渡し・サイトにアップロード等、登録・提供方法、登録者に関する事前審査等があればその旨)			登録に際しては、コンテンツ収集の許諾が必要となるため、データ提供者と連絡をせざるには行かなかった。 媒体の受渡し方法は各種記録媒体にデータを保存の上、郵送してもらった。 登録・提供方法は、当館が東日本大震災アーカイブに登録し、当該アーカイブを通じて提供。
3. 収集するメタデータについて			
(ア) メタデータの登録方法(事前申請の要否、アップロードの方法)			登録に際しては、データ連携の許諾が必要となるため、データ提供者と連絡をせざるには行かない。 アップロードは、メールまたは記録媒体によるデータ受渡し後、当館が行う。
4. 収集したコンテンツ及びメタデータの取り扱いについて			
(ア) サイトでの公開・提供可否判断	※公開や二次利用に関する同意書がない動画は公開しておりません。		許諾の回答書に基づき公開・提供する。
(イ) サイトでの提供方法(ユーザーにとっては利用方法)		5 本サイトへのリンク 東北大学防災科学研究拠点はリンクの利用等により発生した損害等に対して一切の責任を負いません。また、本サイトに不適切と判断されるサイトからのリンクを禁止いたします。 本サイトへリンクを貼る場合(雑誌、書籍の出版物等への本サイトURLの掲示も含む)は、以下の条件を守ってください。 リンク元のサイトが、インターネット利用上のルール・マナーを守られたサイトであること リンク先が「みちのくいまをつたえ隊」フォトマップであることを明示し、新しいタブもしくはウインドウを開くように指定すること	<メタデータ> 通常の検索結果画面に依る提供のほか、回答書において、APIによる外部提供を可としている機関のメタデータはAPIによる再配布を行う。 <コンテンツ> 回答書で示された条件に従い、インターネット公開、館内+公共図書館等、館内のみなどの公開範囲及び館内でのプリントアウトサービス提供の可否を定めて提供する。
(ウ) 二次利用の条件		本サイトの内容については、たとえ一部分であっても、無断で転載しないこと 6 本サイト及びコンテンツの使用に関する禁止事項 本サイトでは、次の行為を禁止します。 個人的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、コンテンツを使用(複製・改変・転用・転載・電磁的加工作品・送信・頒布・二次的使用、その他これらに類する全て)をする行為 第三者又は東北大学防災科学研究拠点の財産若しくはプライバシー等を侵害する行為又は侵害の恐れのある行為 第三者又は東北大学防災科学研究拠点に、不利益若しくは損害を与える行為 又はその恐れのある行為 公序良俗に反する行為、またはその恐れのある行為 第三者又は東北大学防災科学研究拠点への誹謗、中傷、脅迫、又は名誉若しくは信用を毀損する行為 コンピュータウイルス等の有害プログラムを使用又は提供する行為 営業活動若しくは営利を目的とする行為、またはその準備を目的とする行為 犯罪活動若しくは犯罪活動に結びつく行為、またはその恐れのある行為 その他、法律、法令若しくは条令に違反する行為、またはその恐れのある行為 その他、東北大学防災科学研究拠点が不適切と判断する行為	<メタデータ> 回答書により、当館からのメタデータ再配布可としているメタデータについて、国立国会図書館サーチの「APIのご利用について」に基づき行うことを検討中。 http://iss.ndl.go.jp/information/api/riyou/ <コンテンツ> 国立国会図書館ホームページのサイトポリシーの「国立国会図書館ウェブサイトからのコンテンツの転載について」に基づき、その都度、コンテンツごとに判断する。国立国会図書館は、国立国会図書館が権利保持している著作物以外については、二次利用申請者に直接権利関係者の連絡先を伝えるのみとする。 http://www.ndl.go.jp/jp/attention/index.html#web_repro
5. クレーム、サイトでの公開取り消し等に関する申し立て受付について			
	・お問い合わせ先、送付先 311まるごとアーカイブ事務局 <住所><組織名><担当者名><電話><メール>	掲載につきましては、プライバシー等に配慮しておりますが、掲載を希望されない写真がありましたら、下記またはお問い合わせフォームにてご連絡ください。 また、写真をご利用になりたい方には、ご連絡いただければ高解像度のものをお送り致します。 <住所><組織名><担当者名><電話><メール>	東日本大震災アーカイブ内にある、お問い合わせページ http://kn.ndl.go.jp/static/contact にある連絡先とする。